

21世紀土地改良区創造運動

富山県： 山水里ネット奥羽射水山ろく
豊かな大地に育む



- 主な管理施設
- ・古洞ダム 堤高 32m、堤長 154m 総貯水量 3,495千t
 - ・パイプライン 24.2km
 - ・ファームポンド 9箇所

I. 内部活動 土地改良区内部の強化

環境に考慮した施設の維持管理協定の推進



地域組織と施設管理に関する管理協定を締結して、環境保全の発揮を地域全体で取り組むことを推進。

パイプラインの管理体制強化



地中に埋設されたパイプラインの機能を十分に発揮するため、きめ細やかな管理を実施。緊急時に備えて連絡体制表を作成し、連絡訓練の実施。

II. 外部活動 啓発・交流活動

水土里探訪ウォーク



学童、地域住民に対して、施設の役割、機能を紹介する施設見学会を毎年開催。

田んぼの生き物調査



地元小学校の学童と生態系調査の実施と施設の役割を紹介。土地改良区役職員がサポート。

米作り体験学習



地元小学校の学校田の取り組みを土地改良区役員がサポート。

農業用水の役割の展示・広報活動



農業用水の役割を説明した案内看板の設置。

土地改良施設の有効利用



パイプラインを利用した消防訓練の実施。



パイプラインを利用した消雪

III. 外部活動 地域貢献活動

貸農園サポート活動

『開ヶ丘団地』とやまスローライフ・フィールド



H 21 に開設 1.6ha 240 区画



延べ6,600人が利用する貸農園



市民農園にパイプラインで用水を供給

土地改良区役員、組合員が市民農園の指導を行う「サポーター」の委嘱を受け、営農指導を通じて自然とのふれあい、市民農園利用者とサポーターとの交流を深め、食と農の関係をPRするなど地域社会に貢献。

指導状況



ふれあいを通じた交流の推進



『水土里ネット奥羽射水山ろく』では、地域住民とともに、それぞれの施設が地域に根ざして活性化するように支援しながら、地域内外との交流を活発化し、この運動の継続により、だれでも気軽に訪問できるような水土里ネットとしたいと思います。